

風布に住んで八十年



坂本全平 (西部・風布)

標高580メートルの霊峰釜伏山の両手を広げたような山並が南から東へ、そして北へと連なり、この谷間をめぐよつに南西から北東へと大小の峡谷や小さな滝をつくりながら荒川へと流れこんでいるのが風布川、そしてこの流域の中流部が「にほんの里風布」です。その風布の見所を紹介しましょう。

- 一、男釜女釜は名水の源泉釜山神社と釜伏神楽
- 二、百畳敷岩と険しい断崖。天然記念物の風鈴つづじ
- 三、姥宮神社と千年杉、胎内くぐりは安産の神
- 四、風布川の夫婦岩と夫婦滝、日本の里と風布館
- 五、流域の早春はカタクリの花とまもなくまぶしい新緑が

- 六、中間平は緑地公園と百万ドルの夜景にエキナセア
- 七、釜伏峠と関所跡。鎌倉街道の道すがら
- 八、秋の味覚はみかん狩り、山並あふれる紅葉狩り
- 九、葉原峠は浦高百年の森、仲良く並んで浦和一女の森つくり
- 十、森林整備の大きな施策は、水源林の撫育保全の救世主

- 一、秩父事件と寒神峠先人たちのフラジ履きと尻ばしよりが目に浮かぶ
- 二、琴比羅山は風布組の集結地(明治十七年)
- 三、同山は秩父事件の百周年記念観音様建立と百十周年は追念碑、百二十年は草の乱上映
- 四、早春の口ウ梅と、三月末はカタクリが満開

- 五、初恋の甘い香りは初夏を彩るミカソ花
- 六、初夏の六月は、幻想的なホタルと河鹿蛙のラフコール
- 七、風の道おいらせは、四季を通じての恋の道

山村風布は昭和18年に寄居町に合併し、66年がたちました。当時と比較はできませんが、多様な施策をいただき、おかげさまで安心安全のくらしができる里になってまいりました。これからもみんなで力を合わせ、里つくりに努めてまいります。

春とまや霊峰仰ぎ名水を汲む
ふる里の万緑の山は永久なれど
遺せしものは紙よりも薄く
やがて身はにほんの里に朽ちることも
八十路の歩みに悔いはなし

全平

寄居町議会の取り組みのお知らせ

編集後記

新たな取り組み 委員会合同視察

早朝出発で2日間を有効活用

町議会では、2月に総務・文教厚生・産業建設の3常任委員会と、三ヶ山地域開発調査特別委員会の4委員会による、初の「合同視察」を行いました。(詳しくは16・17ページをごらんください)
所属委員会以外の勉強にもなり、大きな成果を得られ、大変好評でした。今後も継続して実施していく考えです。



6月定例会の予定

会期	本会議
6/5	5日 議案審議
6/8	8日 一般質問
6/9	9日 一般質問
6/19 (15日間)	19日 議案審議

傍聴をお待ちしています

請願・陳情の締切は
5/21(木) 午後5時です

日程は変更になる場合があります
お問い合わせは
議会事務局 TEL581-9995

愛される議会だよりを目指して
編集委員を2年間担当し、8回の「議会だより」に携わりました。町民の皆様にも少しでも、分かりやすい、読みやすいをモットーとしてきましたが十分でないことを痛感しています。これからも親しみやすい「議会だより」を目指し、創意工夫していきたいと考えています。(稲山)

議会だより 編集委員会

- (委員長) 田母神節子
- (副委員長) 石井康二
- (委員) 大平久幸 岡本安明
- 稲山良文 原口孝
- (議長) 松本勇

お元気ですか 寄居議会です

No.52

2009年5月1日発行

発行：寄居町議会(議長 松本 勇)
編集：議会だより編集委員会
〒369-1292 埼玉県大里郡寄居町大字寄居一八〇番地一
TEL048(581)9995
FAX048(581)6911